

か け は し

鉄東・北光・北栄・苗穂東地区版



生活支援体制整備事業とは・・・

いくつになっても住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるように、多様な主体（町内会や老人クラブ、ボランティア組織、社会福祉法人、NPO 法人、民間企業など）が連携して地域の中で高齢者のちょっとした手助け（生活支援）をみんなで協力して進めていくための事業です。

生活支援コーディネーターは、住民の皆さんと一緒に、支え上手・支えられ上手な地域づくりを進めます。

生活支援コーディネーターの役割 支え合いの仕組みづくりを推進

地域の資源や課題、ニーズを 見つける



アンケート調査や聞き取り、関係機関の会議へ出席などにより地域の資源や困りごとを把握し、共有します。

すでに活動しているひと、団体をはぐくむ



東区では「くらしのサポーター養成講座」を開催し、ちょっとした困りごとの手助けや地域づくりを一緒に進めていけるよう考えています。

地域に不足している資源を、住民と共に つくる



介護予防と生活支援に役立つ情報を、地域住民の皆様の意見を反映し、見える化を行います。

すでに活動している団体、企業、関係機関と つながる



地域住民の皆様と団体、企業、関係機関と地域の課題を共有し考える場づくりを支援します。



「東区版 生活支援サービス等一覧（くらしをささえる情報）」を
更新しました！ホームページ（東区社会福祉協議会 生活支援体制整備事業）
に掲載中です。右のQRコードから各区の一覧が閲覧可能です。
ご利用の際は料金・内容のご確認をお願いします。



北栄地区くらしのサポーター養成講座 修了生の集い開催！！

3月7日（金）北栄会館にて「くらしのサポーター養成講座修了生の集い」を開催しました。「くらしのサポーター養成講座」は、地域の助け合いを進めるための担い手を養成する講座です（今年度の開催については『かけはし第23号12月号』をご覧ください！）。

講座修了から約4か月が経ち、修了生が久しぶりに顔を合わせました。ゲームを通して修了生同士の交流を深めつつ、意見交換ではこれからやってみたいことやできそうなこと、すでにこんなことしている等、皆さんの想いを共有しました。



実際の活動が分かる物や資料を持ってきてくれる方もおり、「自分も一緒にできるかも！やりたい！」という声に繋がりました。

- ・町内会で見守り、パトロールをしている
- ・ゴミ出しを手伝ったことがある
- ・花壇管理のボランティアをしている

- ・休止中のサロンを再開したい
- ・手縫いで作った帽子を病院に寄付している

今回の「修了生の集い」をきっかけに、やってみたいことに向けて一歩踏み出しました。今後も皆さんの想いやアイデアを共有する機会を作っていく、支え合いの輪を広げていきたいと思えます。



「困った時はおたがいさま！」助けつつ、助けられる地域づくり

ちょっとした困りごとの解決に向けて、地域の多様な主体が連携して助け合う仕組みが広がりつつあります。

介護保険サービスでは提供ができない、ちょっとした困りごと（ゴミ出し、窓拭き、電球交換、スマホの操作など）を抱えている人が増えています。

「おたがいさま」での助け合い活動を一緒に考え、皆さんの力を地域で活かしませんか。



発行・お問い合わせ先

東区社会福祉協議会 東区北11条東7丁目 東区民センター1階

第2層生活支援コーディネーター 原田（鉄東・北光・北栄・苗穂東地区担当）

☎ 011-741-6440 FAX 011-721-6444

